

行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	科学技術分野の文部科学大臣表彰		事業開始年度	昭和34年度		作成責任者
担当部局庁	研究振興局		担当課室	振興企画課奨励室		奨励室長 新保敏夫
会計区分	一般会計		上位政策	科学技術関係人材の育成及び科学技術に関する国民意識の醸成		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	—		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	科学技術に関する研究開発、理解増進等において顕著な成果を取れた者について、その功績を讃えることにより、科学技術に携わる者の意欲の向上を図り、もって我が国の科学技術水準の向上に寄与することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	科学技術分野の文部科学大臣表彰についての審査・選考を行い、表彰を行う。 ・科学技術特別賞 ・科学技術賞(開発部門、研究部門、科学技術振興部門、技術部門、理解増進部門) ・若手科学者賞 ・創意工夫功労者賞 ・創意工夫育成功労学校賞					
実施状況	平成18年度……科学技術賞 90件、若手科学者賞 69人、創意工夫功労者賞 980人、創意工夫育成功労学校賞 19校 平成19年度……科学技術賞 103件、若手科学者賞 69人、創意工夫功労者賞 986人、創意工夫育成功労学校賞 20校 平成20年度……科学技術賞 109件、若手科学者賞 72人、創意工夫功労者賞 986人、創意工夫育成功労学校賞 16校 平成21年度……科学技術賞 118件、若手科学者賞 81人、創意工夫功労者賞 979人、創意工夫育成功労学校賞 20校 平成22年度……科学技術賞 113件、若手科学者賞 85人、創意工夫功労者賞 984人、創意工夫育成功労学校賞 11校					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	34	31	28	28	26
	執行額	22	26	22		
	執行率	64.7%	83.9%	78.6%		
	総事業費(執行ベース)	22	26	22		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	・請負業者の成果物等については、仕様書等との整合性について十分な検証を行い支出内容等の把握に努めている。 ・本事業を効果的に実施するため、当省に科学技術分野の文部科学大臣表彰審査委員会を設置している。各賞の候補者に係る業績や研究開発内容の評価を効率的・効果的に実施するためには、評価を行う審査委員の意見等を十分把握することが重要であり、適宜、審査委員会と事務局の意見交換の場を設け、審査委員会の体制、審査資料の作成方法等の充実に努めている。				
	見直しの余地	・一般競争入札における一者応札削減のため、契約内容をわかりやすく記載した仕様書の提示、十分な公告期間の確保等に努める。 ・当該表彰を授与することにより、科学技術の最前線で活躍している研究者・技術者等の意欲の向上が図られ、科学技術の振興発展に寄与している。今後は、特に科学技術に対する理解の増進、普及啓発等に関して顕著な業績を挙げた成果の更なる推薦数の増に努める。具体的には、博物館や科学館等の推薦機関に直接働きかけを行うなどして、広く科学技術に対する国民の関心を高めた活動等の成果を挙げた候補者の推薦を促し、科学技術の振興に努める。 ・近年、科学技術分野は専門分野が多岐に渡っており、研究業績も複雑多様化している。より、公平性の高い審査体制の確立を図るため、審査委員会の更なる専門性の向上に努める。				
予算・監視・所見率化	1. 事業評価の観点:この事業は、科学技術分野の文部科学大臣表彰についての審査・選考並びに表彰を行う長期継続事業であり、毎年度の予算の執行率も低くなっている。 2. 所見:20年以上続く長期継続事業であるが、伝統ある大臣表彰制度として必要性が認められる。「『国民との科学・技術対話』の推進について(基本的取組方針)」において、研究者のアウトリーチ活動の重要性が指摘されていることを踏まえるなど、時代を踏まえた事業の再構築を行った上で、他の事業に対する公開プロセスでの指摘等を踏まえ、競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保するとともに、予算執行の実績を的確に把握し、予算との差異の要因等を十分精査しつつ、予算を縮減すべきである。					
補記	受賞者数の変動により、経費が左右され、予算額と執行額との差が生じる。					

文部科学省
22百万円

科学技術水準の向上に
寄与することを目的とする

諸謝金 0.9百万円
職員旅費 0.1百万円
委員等旅費 0.4百万円
庁費 3.6百万円 } を含む

【一般競争入札・請負】

A. (独)科学技術振興機構
11百万円

文部科学大臣表彰に係る
文献調査・特許調査

【一般競争入札・請負】

B. (株)そごう・西武
5百万円

受賞者に授与する
楯及びメダルの作成

【一般競争入札・請負】

C. (株)パストラル
1百万円

表彰式会場借料等

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(独)科学技術振興機構			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	文献調査及び特許調査	11			
計		11	計		0
B.(株)そごう・西武			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	受賞者に授与する楯及びメダルの作成	5			
計		5	計		0
C.(株)パストラル			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	表彰会場借用料等	1			
計		1	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0